

2010 年度受託研究概要報告

「恋人の聖地」淡路サービスエリアに設置する モニュメント制作及び遊歩道・PRポスターデザイン

研究メンバー

長濱伸貴 デザイン学部環境・建築デザイン学科准教授

委託者

本州四国連絡高速道路株式会社
JB ハイウェイサービス株式会社

研究概要

「恋人の聖地」にふさわしいモニュメント等を整備することで新たな観光スポットの創出を行うとともに、地域活性化・少子化対策に繋げ、併せて利用者サービスの向上にも貢献するプロジェクト。

具体的には、淡路 SA（上り線）のモニュメント、淡路 SA（下り線）の恋人の聖地プレート設置台の制作及び、淡路 SA（上り線）のモニュメントまでの遊歩道デザイン、PR 用ポスターデザイン、遊歩道エントランスゲート、カメラ台、遊歩道（照明、植栽含む）、案内板、案内マップのデザイン及び制作、関連グッズの提案。

研究成果

淡路サービスエリアにおいて、「恋人の聖地」のモニュメント及び遊歩道デザインを行った。瀬戸内海の“光の風景”を全体コンセプトとして、明石海峡大橋の雄大な風景を切り取るゲート型のモニュメントではハートの形をした光のシャワーに包まれ、遊歩道では木漏れ日やイルミネーションの光に包まれる。それらの様々な光は、季節や時間と共に移ろう風景を生み出し、訪れた恋人たちの記憶の場所となることを目指した。また、学生主体による PR 用ポスター、ロゴマーク、案内マップのデザイン、関連グッズの提案を行い、実際にメディア発表や施設への設置などで使用されている。また、モニュメントの除幕式において、関係者（桂由美氏、齊木学長など）のご参列のもと、モニュメントやポスターなどが各メディアで紹介された。



写真1 PR 用ポスター



写真2 モニュメント

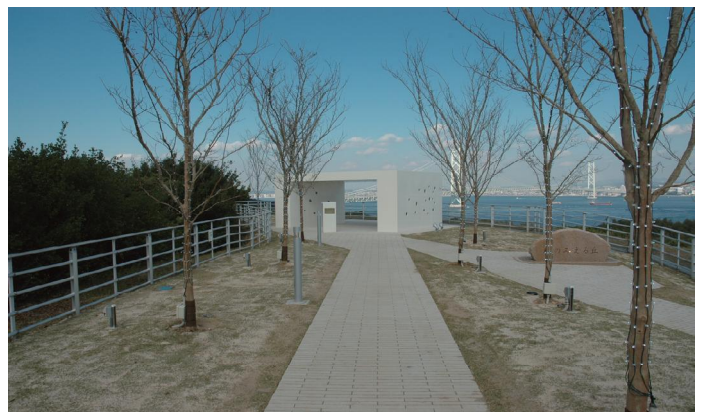


写真3 遊歩道